

被害者に対する助言と保護

DV被害者の支援は種々の窓口で行っています。ほとんどが無料・秘密厳守で、必要に応じて通訳も付きます。支援を求めることは大切です。

知っておきたいこと

暴力を受けない生活を送る権利は誰もが持っています。被害にあったときは、助けを求めたり、打ち明けたりしにくいものですが、信頼のおける人や警察、相談窓口は支えになる存在です。

こちらで支援を得られます

被害にあいそうなときや実際に脅されている時は**警察**（117）へ。

Aargau-Solothurn フ라우エンハウス **Frauenhaus**（**Frauenhaus**）は、子どもの有無にかかわらず、女性の保護、カウンセリング、宿泊場所を提供し、24時間電話で対応しています（062 823 86 00）。

下記では男性も含め、被害者なら誰でも相談できます。

Aargau被害者相談窓口（Opferberatung） 062 835 47 90、062 835 47 90、www.opferberatung-ag.ch

Aargau被害者相談窓口では、家族や親族から暴力を受けた人に助言や情報提供を無料でを行い、被害者と専門家と一緒に次のステップを計画します。窓口のスタッフには守秘義務が課されています。つまり、ここで話し合われた内容は、警察を含め、他言されることはありません。

DV対策窓口（Anlaufstelle gegen Häusliche Gewalt） 062 550 20 20、062 550 20 20、www.ahg-aargau.ch

この窓口では警察の介入後、被害者に連絡を取って助言をしますが、警察の介入を受けていない被害者やその家族、隣人、職場の上司なども連絡できます。相談は無料、秘密厳守です。

Tel 143 - ダーゲボーテネ・ハント（Die Dargebotene Hand）、143（24時間対応）、英語ホットライン 0800 143 000、www.143.ch
誰でも利用できます。心配事を打ち明けましょう。

ツヴュッシェ・ハルト（ZwüscheHalt）、056 552 08 70（チューリッヒ）、www.zwueschehalt.ch

ツヴュッシェ・ハルトはチューリッヒ、ベルン、ルツェルンにあり、子どもの有無にかかわらず、男性のDV被害者に宿泊場所の提供とアドバイスを有料で行っています。

子どもは暴力を受けない生活を送る権利を持っています。子ども向けに、特別な相談所が用意されています。下記のリンクをご覧ください。

www.kinderschutz.ch/angebote/beratungs-und-meldestellen

詳細（リンク、連絡先、冊子、リーフレット）

dev.hallo-aargau.ch/ja/haeusliche-gewalt/beratung-und-schutz-fur-betroffene